

峰原区について

区の大部分を構成する住宅団地は平成 12 年 5 月から分譲が開始となり、行政においては、分譲開始前に地区内の字名を新たな字名に統一することとなりました。

ふさわしい字名を塩尻東地区区長会が中心となって募集したところ、応募のあった内から、地区内には峯畑遺跡があることから峯畑遺跡の「峯＝峰」と、現地の通称である「原」を合わせて「峰原」という理由が最適とし、平成 11 年 9 月に選定されました
当区は平成 14 年 4 月に発足した塩尻市内でも新しい行政区です。

最寄り駅の「みどり湖駅」や区の公民館から望む穂高連峰の山並みは、四季折々の表情を映し出し、絶景のロケーションとなっています。

駅を中心に東西に住宅団地が集まっており、地区内の往来がしやすく、保育園やふれあいセンターが近接し、子どもから高齢者まで教育、福祉サービスの現場にワンストップで利用できる地域環境にあります。

穂高連峰と特急あずさ



ふれあいセンター東部と東保育園

